

令和5年度 学校教育相談課題別研修F（性的マイノリティの理解と対応） 実施要項

- 1 目的 性的マイノリティについて理解を深め、教育相談を実践するための理論や技法を習得するとともに、地域や関係機関との連携の在り方など幅広い知見の習得を図る。
- 2 対象 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、支援学校の教職員
- 募集人数 50名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	8月9日(水) 14:00~17:00	性的マイノリティの理解と対応 [講演]	鳴門教育大学大学院 教授 葛西 真記子

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
(3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
- 6 担当室 教育相談室

令和5年度 学校教育相談課題別研修F（性的マイノリティの理解と対応）
シラバス

2362

1 目的

性的マイノリティについて理解を深め、教育相談を実践するための理論や技法を習得するとともに、地域や関係機関との連携の在り方など幅広い知見の習得を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期		○	○										○	○	○
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	性的マイノリティの理解と対応	性的マイノリティの子どもへの理解と対応の在り方について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 多様な性の在り方や、性的マイノリティの子どもについて理解する。 性的マイノリティの子どもへの必要な配慮や支援の在り方について理解する。 	